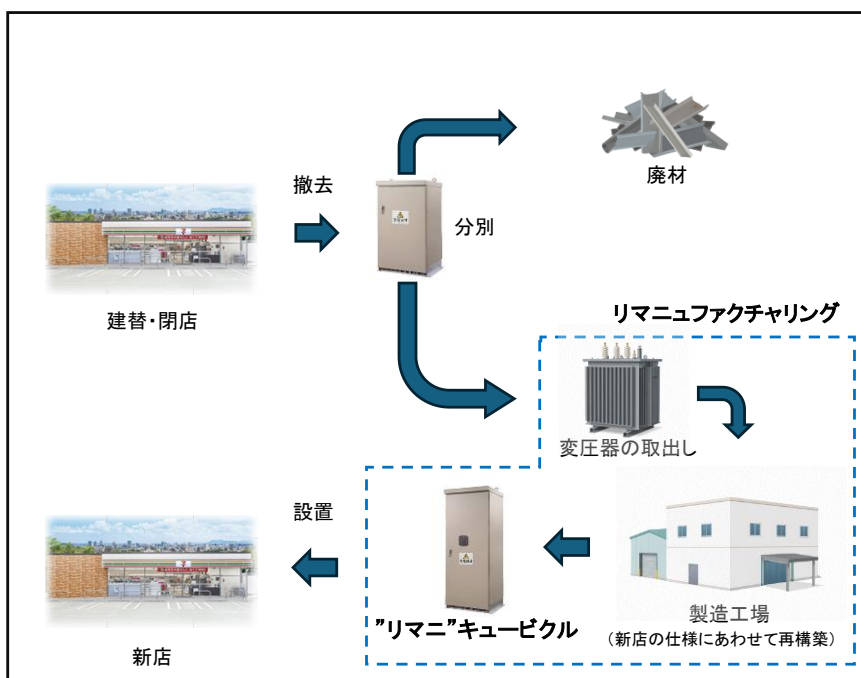


撤去したキュービクルを再活用！

環境に配慮した「リマニ（リマニュファクチャリング※）キュービクル」運用開始

～撤去したキュービクルから変圧器を取り出し、資源の有効活用と設備の安定的調達に貢献～

高圧受電設備（キュービクル）の再利用スキーム



株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿久津 知洋、以下「当社」）は、伊藤忠プラント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：浅田 裕彦、以下「ITP」）とパナソニック エレクトリックワークス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：大瀧 清、以下「パナソニック」）と連携して、セブン-イレブン店舗の高圧電力供給に用いるキュービクルについて、建替・閉店等に伴い撤去したもののから変圧器等を取り出し、店舗の仕様に合わせて再構築した上で新品同様の状態で新たに店舗に設置する「リマニ（リマニュファクチャリング※）キュービクル」の運用を開始しました。

※リマニュファクチャリング…使用済み製品から部品を取り出し、再び新品同様の製品として販売・使用する仕組み

当社と ITP は、本取り組みにより、撤去したキュービクルのうち活用可能な機器を選別したうえで、必要な再構築を施し、次の店舗へ再活用することで、資源の有効活用と環境負荷低減を推進してまいります。あわせて、資源価格の変動や部材調達環境の変化に対して柔軟に対応するため、新品調達だけに依存しない電力設備の運用を推進してまいります。

■ 取り組みの背景

店舗の建替・閉店等に伴い撤去されたキュービクルを新店等に転用しようとした場合、仕様が異なることから、再設置が難しいケースがありました。その結果、新品キュービクルの設置が必要となる場合があり、撤去したキュービクルの有効活用が進みにくいことが課題となっていました。

そこで、① 閉店店舗からキュービクルを撤去・回収、②キュービクルの状態確認・再利用機器の選別、③新店仕様に合わせた再構築、④新店へ再設置し運用開始、というスキームを構築しました。これにより、資源の有効活用と設備の安定的な調達に貢献します。

■ 各社の役割

- セブン-イレブン：対象店舗の選定、スキーム推進への協力。
- ITP：スキーム全体の構想・運用設計、回収・再構築・再設置の推進および運用管理。
- パナソニック：リマニキュービクルの同社関連会社における再構築作業に対する事業管理・支援。

以上